

# 大学講座①

## ●電子メール

# 信用を落とさない電子メールの送り方

電子メールが生活に欠かせなくなってきた。携帯電話を持ち、歩いて電話、座ってメールといった感じで毎日を過ごす。メールを受信して首をかしげ、送信して不安になることもある。

メール上手になるための大学講座。近い将来のビジネスメールにも役に立つ。(資料・アイ・コミュニケーション)

### メール教育

メールに関する社員教育で定評のある「アイ・コミュニケーション」(本社・東京都千代田区)が実施した「ビジネスメール実態調査」(6月1~30日、有効回答数1033)によると、これほど普及しているにもかかわらず、社員教育でメール研修が「ない」と答えた人は67%。「ある」が9%だから、ほとんどの人が社員としてのメール研修を受けないで仕事に従事している。

### コミュニケーションの第1位

仕事上、コミュニケーションの手段は「メールを送る」が99%と圧倒的だ。最近注目されている「フェイスブックに書き込む」(16%)、「ツイッターに書く」(12%)を大きく引き離す。毎日の仕事をメールの確認から始めるというビジネスマンは多い。同時に「スマートフォンでメールをチェックしている」人が21%いた。電子機器の進歩は日常生活にじわじわり入っている。

### 1日の送受信回数

1日の送信数は「1~5通」(37%)「6~10通」(28%)「11~15通」(11%)となっている。

受信数は「1~9通」(31%)、「10~19通」(22%)「20~39通」(16%)と続く。受信数が多いのは、情報共有のためのCCやBCCの使用、メーリングリストやメルマガへの登録増加とみられる。

### 返信は1日以内に

送信したビジネスメールの回答(返信)はいつまでに欲しいかとの質問に「24時間以内」と答えた人は50%と半数を超えた。

### 書く時間は5分以内

書く時間は平均で「5分以内」が51%。次いで「10分」が29%。なかには「30分以上」が4%いた。

### 添付ファイルの付け忘れ

送信したメール内容に不安を感じたことが「よくある」は11%。「たまにある」が60%。7割以上が何らかの不安を感じている。

不安や失敗した内容では「添付ファイルの付け忘れ」が65%。「誤字脱字」が54%。「文章があいまい」が27%と続く。

受信者でも同じようなデータが出た。受信メールに不備を見つけたことが「よくある」が14%。「たまにある」が68%。内容では「誤字脱字」が61%。「添付ファイルの付け忘れ」が56%。「文章があいまい」が35%となった。送信者、受信者双方が同じ感想だった。



XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX